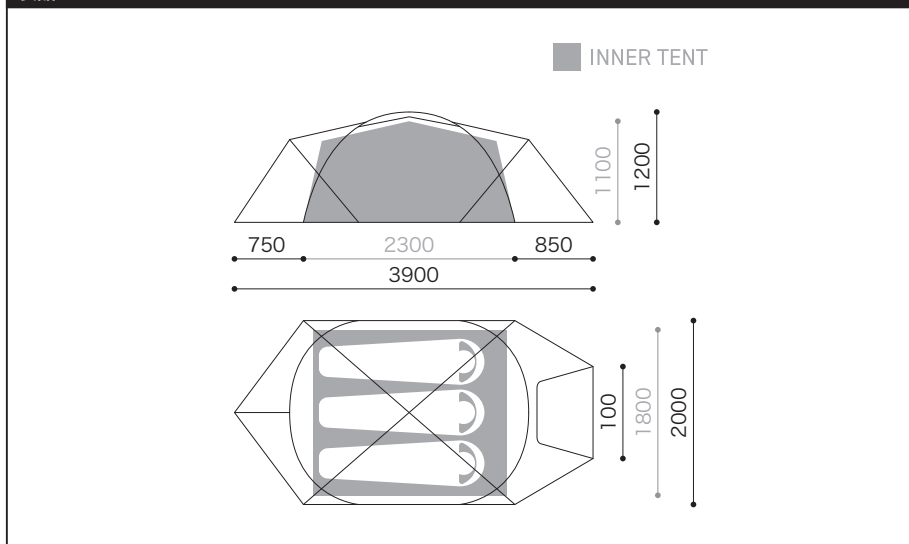


## 製品仕様

材質：フレームポール / A7001 アルミニウム  
フライシート / 40D リップストップナイロン ( UV カット & PU コート、耐水圧 1,500mm )  
インナーテントフロア / 68D リップストップポリエステル ( UV カット & PU コート、耐水圧 3,000mm )

サイズ：W390 × D200 × H120 cm  
収納サイズ：D50 × D22 × H22 cm  
収容人数：3 人  
総重量：3.8 kg  
生産国：中国

## 製品サイズ



## 販売元

**muraco**

株式会社シンワ ムラコ事業部  
埼玉県狭山市根岸 649-7  
info@muracodesigns.com

m

NORM 3P

USER GUIDE ver. 1.0

OUTDOOR GUILD MURACO

## 取扱上の注意

### 火気厳禁

●生地は防災・難燃ではございません。火力のコントロールが難しい焚火などをされる際は、火の粉や熱の影響を受けない離れた場所にテントを設営してください。●室内での燃焼器具のご使用は絶対におやめください。一酸化中毒の恐れがあり大変危険です。●燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源のそばで組み立てたり、使用しないでください。熱源が転倒したり落下しても、延焼しない距離を保ってください。

### 天候状況

●旅行のスケジュールは常に天気予報を確認して行ってください。強風や大雨など悪天候が予想される場合は無理をせず、スケジュールを変更してください。

### 設営について

●なるべく平坦で水はけの良い場所を選びましょう。また樹液が付着すると完全な除去は難しい為、木の真下などへの設営は避けてください。●フレームポールの損傷の原因はほとんどの場合、無理な設営に起因します。急いで無理に設営せずに、確認しながら設営して下さい。●ペグでしっかりと固定してください。

### 撤収

●撤収する際は、設営の手順を逆行して行ってください。●十分に乾燥してから収納してください。●フレームポールを外すときは跳ね返りにご注意ください。●フレームポールは中央から端に向かって折りたたんでください。端から折りたたむとショックコードに負担がかかり伸びや切れ、フレームの曲がり、折れの原因になります。

### 結露について

●テント内の結露の原因は、主に「内外気温差と湿度上昇」に関係し、物理的に避けることができません。「内外気温差」の主な要因は人間の体温、地面の温度です。「湿度上昇」の主な要因は人間の呼吸、汗、地面の湿度です。これらの状況において発生した結露は、テント内の空気を外部へ逃すことによりある程度抑制できます。

### メンテナンス

●使用後は泥・ホコリを十分に落とし、陰干乾燥後、収納して下さい。汚れをそのまま放置すると、色移り、カビの発生に繋がります。また乾燥が不十分な場合、生地を著しく劣化させる恐れがあります。●テントは完全防水ではありません。シームシール加工をしていない縫製部分やマジックテープ、ファスナーなど水を吸いやすい部分からは雨水が侵入します。こういった箇所の防水には液体かジェル状の目止め剤を塗り込むことをお奨めします。市販の防水剤は乾燥時間の長いものが多いのでパッケージや説明書をよく読み正しくお使いください。●水分、摩擦、日焼けなどにより色落ちや色移りが生じる場合があります。●長期保管の際は、ゆったりとたたんで収納し、通気性の良い場所に保管してください。●ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はできません。

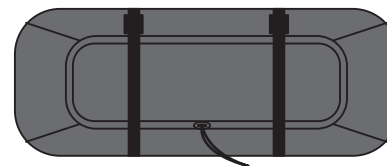
### 加水分解について

●テント生地の防水コーティングに使用されているポリウレタンは、経時的な変化により劣化する性質があります。これは空気中の湿気などの水分により「加水分解」と呼ばれる科学的な変質が起こり、コーティングがベタベタしたり剥離するなどの現象です。この「加水分解」によるコーティングの劣化は防水性能の低下をもたらします。また、一度劣化した防水コーティングは修復が不可能です。この現象は使用状況や保管の状態により劣化の発生時期や進行状況に差があります。

## セット内容

### 初めてお使いになる前に

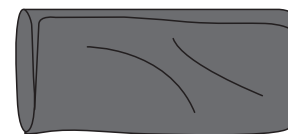
●品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りをを行い、付属品や設営道具を確認してください。



収納バッグ × 1



ポール用サック × 1



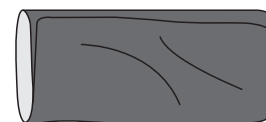
フライシート × 1



フレームポール(ロング) × 2



フレームポール(ショート) × 2



インナーテント × 1



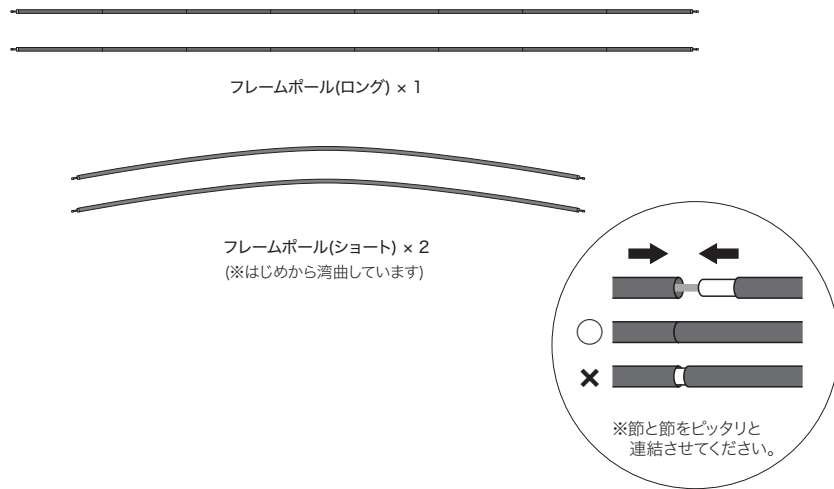
ペグ × 19



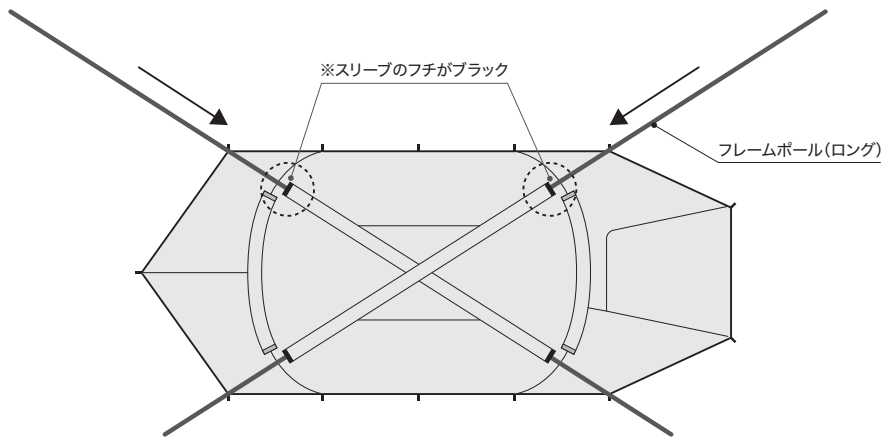
ロープ × 6

設営手順

- 1 フレームポールを組み立てます。

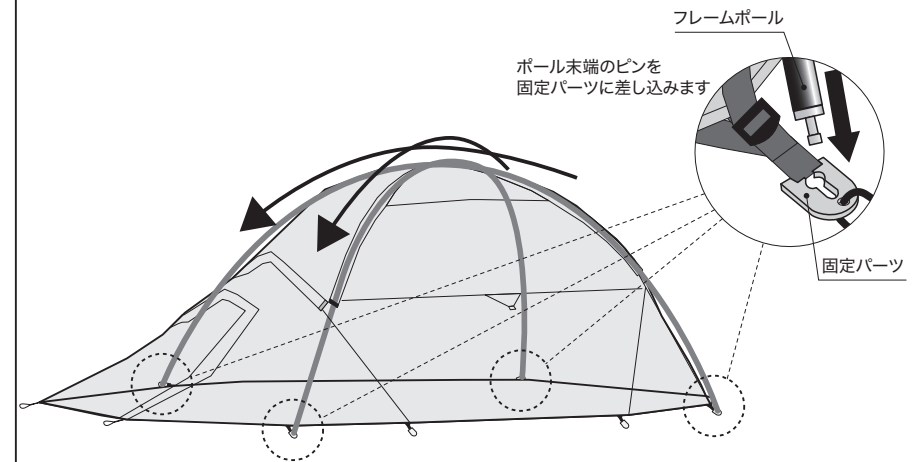


- 2 フライシートを地面に広げ、クロスしたスリーブにフレームポール(ロング)を差し込みます。

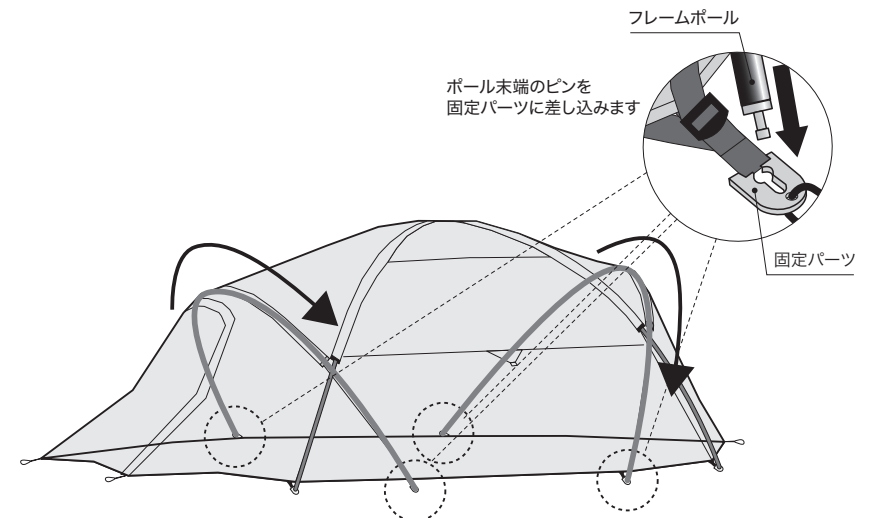


設営手順

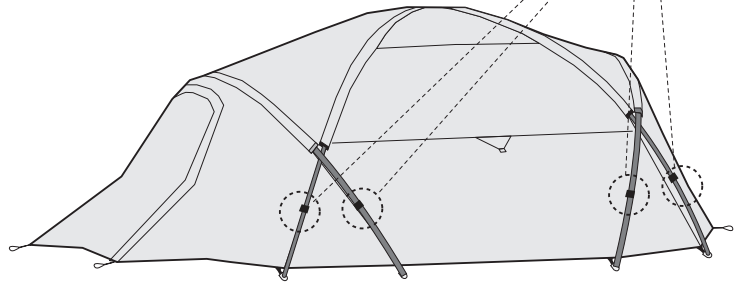
- 3 フレームポール先端のピンをフライシート裾部の固定パーツに引っ掛け、フライシートを立ち上げます。



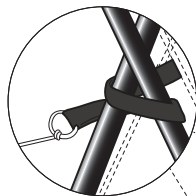
- 4 フレームポール(ショート)をスリーブに通し、フレームポール先端のピンをフライシート裾部の固定パーツに引っ掛けます。



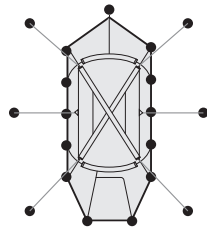
**5** フレームポールにフライシートのフックを引っ掛けます。



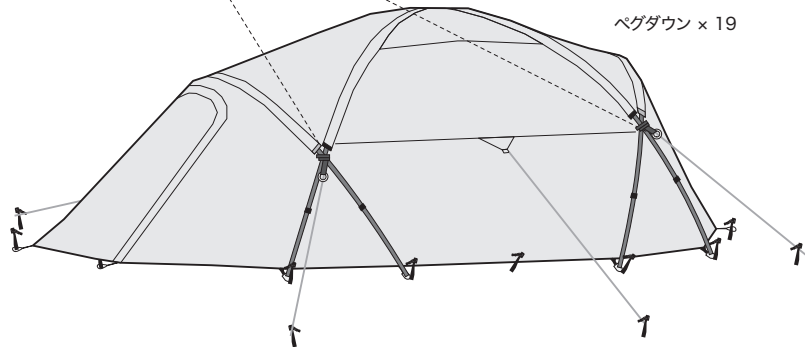
**6** フライシートにロープを取り付け、テントの裾部とロープをペグダウンします。



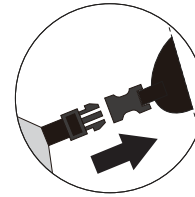
フレームポールの交差部分の  
ストラップを1回転させてから  
ペグダウンします



ペグダウン × 19



**7** インナーテントを取り付けます。フライシートの室内に入り、フライシートとインナーテントをバックルで留めていきます。



インナーテント室内の奥から手前へと、  
テントの縫い目に沿ってバックルを留めます。



**8** 完成です。

